

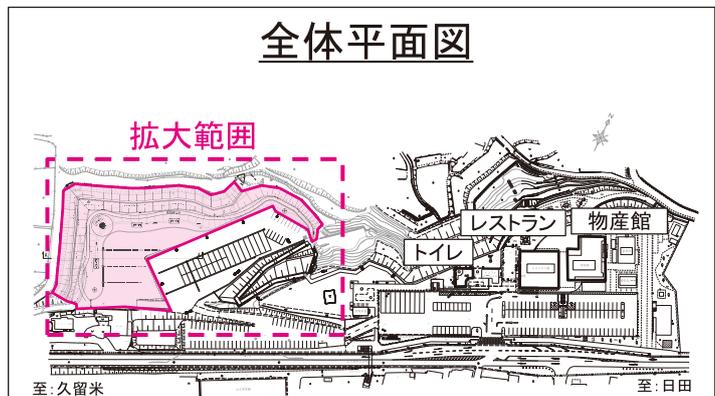
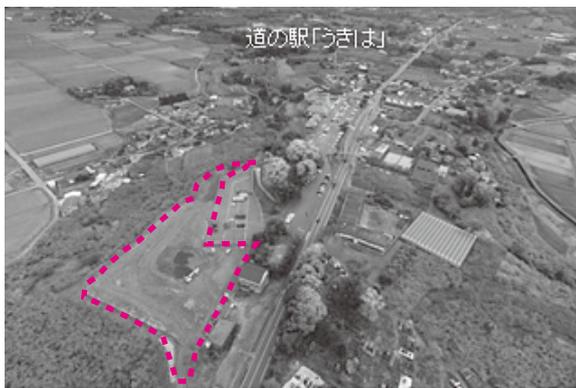
～防災拠点としての『道の駅』の強化に向けて～

道の駅「うきは」では、防災機能強化のための整備が行われています

道の駅「うきは」は、平成27年1月に重点「道の駅」に選定されました。地域活性化の拠点施設に対する国の重点的な支援として、道の駅「うきは」では今年5月から10月まで（予定）、南海トラフ巨大地震などの大規模地震やその他の災害を想定した防災機能強化のための整備が行われています。

平成28年4月に発災した「熊本地震」では、「道の駅」が地域の方々の避難場所、被災地の復旧活動における支援拠点・中堅施設・災害情報の提供拠点になるなど大規模災害時の復旧復興に大きな機能を発揮しました。

今回、道の駅「うきは」における防災広場整備・防災パーゴラ・防災シェルターなどの整備についても、平常時には休憩施設として利用し、また、緊急時には災害対策用に活用できるようにすることで更なる防災機能の強化を図るものです。



▲道の駅うきは西方上空から撮影（赤の破線で囲まれたところが今回の整備箇所）

整備平面図

